

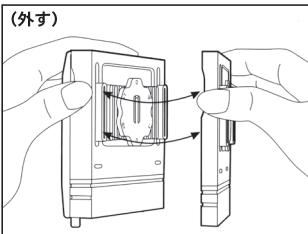
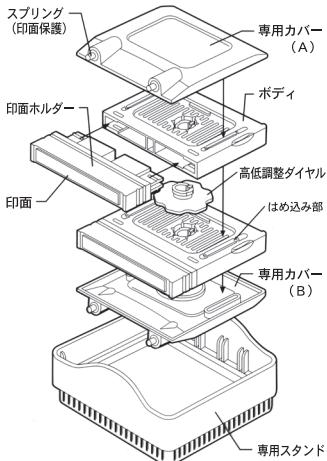
## 組替えのしかた

組合せ印漫透タイプは組合せが自在にできます。  
下記のようにお好みの組合せに組替えてください。

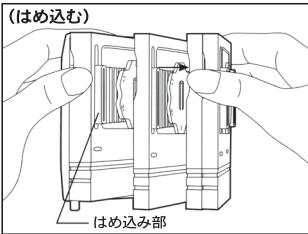
# 組み合わせ印 漫透タイプ 取扱説明書

ご使用の前に必ずお読みください。  
ご使用中は必ず保管しておいてください。

## 構造と名称



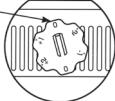
① ボディ側面を引っ張ると各ボディが外れます。



② お好みのボディの並びに、はめ込み部を合わせてセットしてください。

注

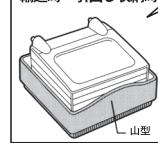
- 1.両サイドのカバーを取り付けてご使用ください。
- 2.組替えのとき印面を手で触るとまわりを汚すことがありますので、注意してください。
- 3.「はめ込みににくい場合は、高さ調節ダイヤルの位置を確認して下さい。高さ調節ダイヤルの位置のズレ



## 専用スタンドのご使用方法

組合せ印漫透タイプは能率的に、きれいに捺印作業ができる、スッキリ収納できるよう、独自の専用スタンドを用意しています。

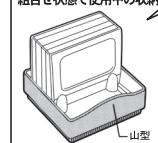
### 輸送時・引出し収納時



寝かせて収納

- ① 輸送時は図のように横向きにセットします。  
引出し等にしまったもののように収納すると、場所を取りません。

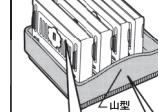
### 組合せ状態で使用中の収納



立てて収納

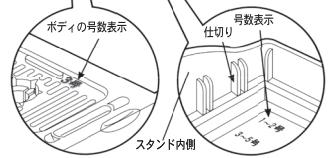
- ② ご使用いただく時は図のようにボディを立ててセットしてください。  
※ スタンドの山型が正面になるように収納ください。

### 各ボディ個別で使用中の収納



号数に合わせて収納

- ③ 各ボディを別々に使用し、収納する時は図のように、山型のない方を正面に向けてセットください。  
スタンドには各ボディサイズ所定の仕切りがついています。それぞれのサイズに合わせた場所に収めてください。(身体取扱いのとき印面がスタンドの底に触れないようにしてあります)



※ カバー専用の仕切りはありません。本体ボディ5本すべてがスタンドにセットされた場合カバーは別に保管してください。

## インキの補充のしかた

### ■ 各ボディの印面インキカラーをよくお確かめの上補充してください。

- 1 ボディから印面ホルダーを外してください。  
(ホルダーを引っ張ると外れます)



注 ※ 注入に際してはインキが手についたり、まわりを汚したりしないよう十分気をつけてください。

※ ホルダーを着脱するとき、高さ調整ダイヤルを動かすことのないよう十分気をつけてください。

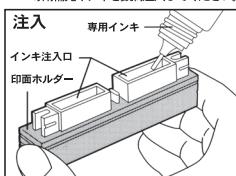
※ 補充インキは、パブリ(旧アスクルスピードプリントセンター) (<http://spc.askul.co.jp/>) にて販売している専用補充インキをご使用ください。

※ 一度インキの色を含浸させますと、色は変えられません。

### ■ 組合せ印漫透タイプは必ず専用補充インキ(別売)をご使用ください。

(他のインキを使用すると化学変化等で使用不能になります)

- 2 印面ホルダーのインキ注入口2ヶ所に、専用補充インキを数滴注入してください。



- 3 再び印面ホルダーをボディにしっかりとセットしてください。



## △ご使用上のご注意

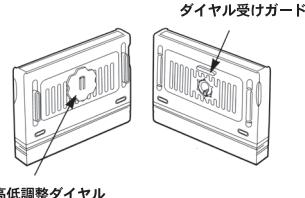
- 表面を薬品処理した紙(トレーシングペーパー、硫酸紙等)や目の粗い紙、にじみやすい紙類への捺印は避けてください。
- ノンカーボン紙や感熱紙の捺印されますと、発色文字が消えたり変色したりする恐れがあります。
- 印面が紙粉やヤシミ等で目詰まりした場合は柔らかいハラシ等で掃除してください。
- カバーなしの単体でご使用になる場合は、そのまま放置すると手や書類を汚すもとなりますので、必ずスタンドにセッタ収納してください。
- 衣服等にインキがつくと、落ちませんので十分注意してください。
- 擦印以外の用途には使用しないでください。
- インキが手などについた場合は早めに石けんで洗い落としてください。また万一目に入った場合は、すぐ水道水で洗い、医師の診断を受けてください。
- 幼児の手の届くところには置かないでください。

高低調整ダイヤルの使いかたは裏面をご覧ください。

## 高低調整ダイヤルの使いかた

組み合わせ印透タイプをセットでお求めいただいた場合は、高低調整ダイヤルで調整する必要はありません。

しかし、**買い増しで追加された場合は**、微妙に印面の高さに誤差を生じる場合があり、従来品と組み合せ使用すると、印影ムラを起こす恐れがあります。このため、組み合わせ印透タイプは追加の場合も均質な印影が得られるよう、ボディに独自の「高低調整ダイヤル」を装備しています。

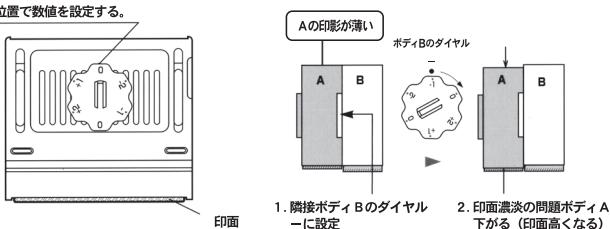


高低調整ダイヤル

## ダイヤル調整のしくみ

ダイヤルの各辺の中心からの距離に差をつけ、受けガードとの関係で隣接するボディ全体が上下調整し、印面が均一高さになるように設計しています。（P A T . P）

この位置で数値を設定する。



1. 隣接ボディ B のダイヤル  
ーに設定

2. 印面濃淡の問題ボディ A  
下がる（印面高くなる）

印影の濃淡状況	高低ダイヤル調整	ボディ上下（印面高低）
A	B ーに設定	A 下がる（印面高くなる）
B	A +に設定	B 上がる（印面低く）

ダイヤルの調整はまず +1 (または -1) で行ない。  
それでも不十分な場合 +2 (または -2) で調整してください。

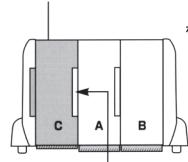
## 初期設定(セットでお求めの場合)

出荷時は均質な印影になるように設定しています。  
ダイヤルはむやみに動かさないでください。均質性が損なわれる恐れがあります。  
追加の場合で、均質がえられない場合は下記の方法で調整してください。

## 新たに増やして使う場合

### ① 左端(又は最上列)で使用する場合 隣接ボディのダイヤルのみ調節

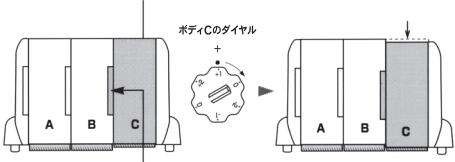
① 新しく追加したC印影が薄い（印面が低い）



●隣接ボディAのダイヤルを調整(-1)に設定

### ② 右端(又は最下列)で使用する場合 隣接ボディのダイヤルのみ調節

② 新しく追加したC印影が薄い（印面が低い）

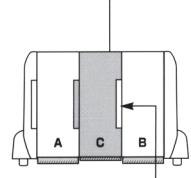


●追加ボディC自身のダイヤルを調整(+1)に設定

■は追加ボディ

### ③ 中間で使用する場合 隣接ボディと追加の該当ボディの2つのダイヤルを調節

③ 新しく追加したC印影が薄い（印面が低い）

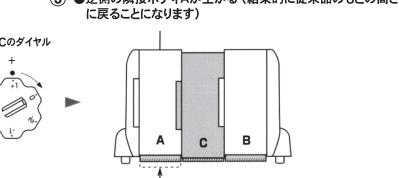


●隣接ボディBのダイヤルを調節(-1)に設定

② ●追加ボディCと従来ボディAが下がる  
(Aが下がりすぎるので調整します)

●追加ボディCのダイヤルを調節(+1)に設定

③ ●逆位の隣接ボディAが上がる（結果的に従来品のもの高さに戻ることになります）



■は追加ボディ

※ 印影が濃い（印面が高い）場合は、「ダイヤル調整のしくみ」にもとづいて、ダイヤルを「+」「-」を逆要領で調整してください。

製品に関するお問い合わせは.....

アスクル株式会社 パブリお問い合わせセンター(旧アスクルスピードプリントセンター)

〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-3

T E L. フリーダイヤル 0120-345-913

受付時間：午前9時～午後6時（日・祝日除く）

※携帯電話、PHS、050で始まるIP電話からは03-6731-7896(通話料はお客様ご負担となります)

※お電話の内容を正確に確認するため通話録音を行っております。